

3 令和4年の主なトピックについて

○北陸新幹線福井・敦賀開業

- ・ レールの敷設や電気工事、福井駅、芦原温泉駅、越前たけふ駅の駅舎工事が年内に完成予定
- ・ 沿線4市で開業2年前イベントを実施
 - ・ あわら市「新幹線開業2年前イベント（仮）」（3/13）
 - ・ 福井市「北陸新幹線福井開業2年前福いいネ！イベント」（3/19）
 - ・ 越前市「北陸新幹線沿線グルメフェア」（3/26, 27）
 - ・ 敦賀市「敦賀鉄道フェスティバル2022」（3/20, 21）



北陸新幹線福井駅舎

○敦賀以西の早期着工・一日も早い全線開通

- ・ 今夏の概算要求や年末の政府予算決定が大きな山場
- ・ 全線開業は関西にも大きなメリットであり、沿線自治体や経済界と一緒に大阪延伸を実現（全線開業による経済効果は年2,700億円）



上空から見た北陸新幹線

令和4年の主なトピックについて

○並行在来線

- ・ 3月に「並行在来線利用促進協議会」を設立
- ・ 7月に並行在来線準備会社が本格会社に移行
- ・ 県民鉄道として
「分かりやすく、親しみやすく、呼びやすい」
社名を募集中（1月16日(日)まで）

※1月6日現在 11,000件の応募



並行在来線（イメージ）現JR北陸線



JRで実務研修中の準備会社社員



ビジネスコミュニケーションスキルを学ぶ準備会社社員

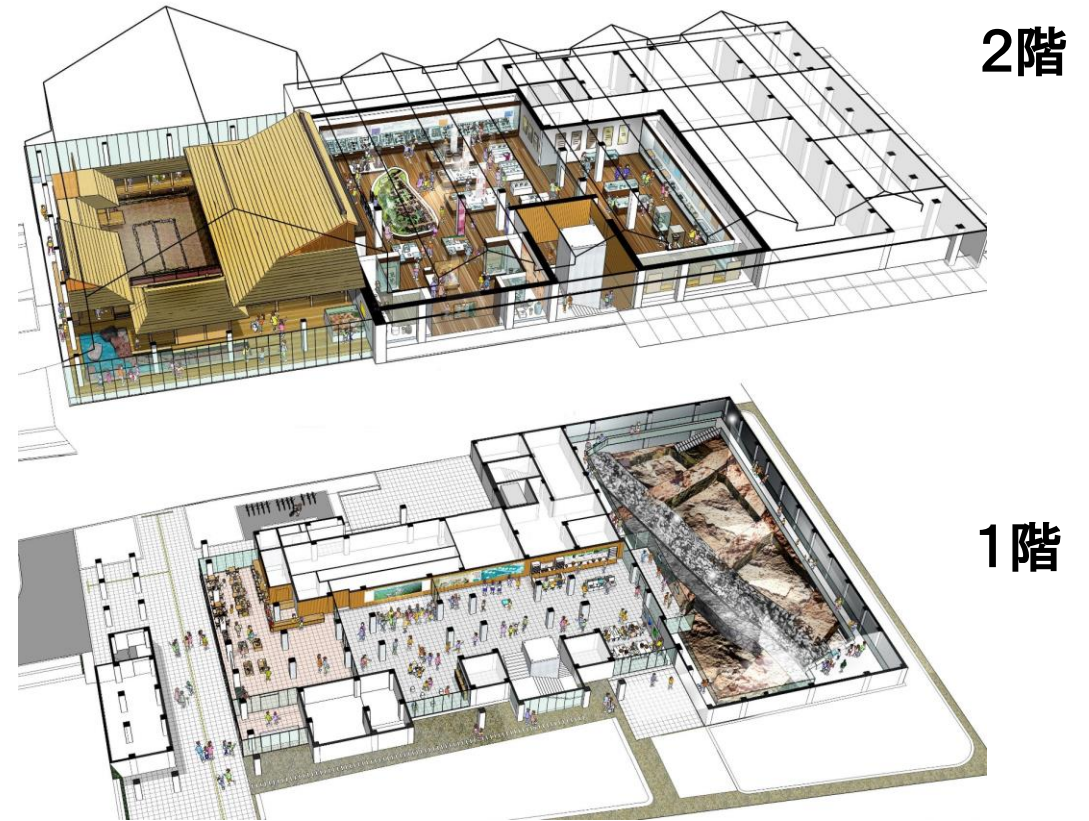
令和4年の主なトピックについて

○一乗谷朝倉氏遺跡博物館（仮称）オープン

日本最大の戦国城下町「一乗谷ミュージアム」が10月に誕生



博物館外観（イメージ）



博物館館内（イメージ）

令和4年の主なトピックについて

・新博物館の展示の目玉は、

- ① 居館の一部を原寸再現する「朝倉館」
- ② 城下の町並みを1/30で再現する「巨大ジオラマ」
- ③ 4年前に発掘された川湊『一乗の入江』の一角を露出展示する「石敷遺構展示」

(当時、道路また船着き場・荷揚げ場に使われていたとされる)

・開館に向け、戦国列車を運行予定

(戦国時代をイメージしたラッピング電車に加え、

拡張現実 (AR) ガイドアプリを開発中)



朝倉館 (イメージ)



巨大ジオラマ (イメージ)



石敷遺構展示 (イメージ)